

## 伝国の杜 こども狂言クラブの一年



### 「和泉流狂言師山下浩一郎先生による稽古④」

平成 25 年 10 月 13 日（日）

伝国の杜こども狂言クラブは、平成 25 年 10 月 13 日（日）に山下浩一郎先生による 4 回目の稽古を行いました。

この日は、山下先生の指導のもと、演目ごとに分かれて稽古を行いました。

#### ◆小舞「七つ子」



小舞「七つ子」謡の稽古



小舞「七つ子」型の稽古

小舞「七つ子」の稽古では、謡をおさらいし、この日から舞の型を覚えました。小舞「七つ子」の謡を全員うたえるようになる、という年間目標を目指して、小舞「宇治の晒」のクラスの子も小舞「七つ子」の謡と一緒に練習しました。

#### ◆小舞「風車」



小舞「風車」型の稽古



小舞「風車」型の稽古

小舞「風車」の稽古では、前半に謡を練習し、後半に舞の型を練習しました。

舞の中には、「急回り」といわれる動作があり、全身を使い、空中で回りながら着地するという難しい動きもあります。最後には弓矢を引く動作もあり、格好良いです。

### ◆狂言「鐘の音」



狂言「鐘の音」の稽古では、セリフを読みながら、動きを練習しました。ひとりで演じきる、非常に難易度の高い狂言です。

翌年1月に控えている中間発表会に向けて頑張っています。

### ◆狂言「仏師」



狂言「仏師」の稽古では、セリフ読みを行いました。山下先生のセリフのお手本に続き、発声方法や発音を確認しながら、練習していました。

---

お昼から日が暮れるまで、半日みっちり稽古を行いました。

狂言の発声方法では、お腹から声を出し、更に動きもつけなければなりません。複数の演目を覚えなければならないので、自主稽古を含め、子どもたち一人ひとりの並々ならぬ努力があると思います。

本年度で習っている演目のお稽古の成果を披露する日が、待ち遠しく思います。

---

○取材日 平成 25 年 10 月 13 日（日）

詳細：[こども狂言クラブ稽古日](#)

会場：伝国の杜・大会議室

○取材協力 伝国の杜こども狂言クラブのみなさん

指導者 和泉流狂言師 山下浩一郎先生

公益財団法人米沢上杉文化振興財団 伝国の杜・置賜文化ホール

○執筆編集 置賜文化フォーラム編集員 佐藤道代